

経済学研究科ディプロマ・ポリシー

本学及び本研究科の理念・目的及び教育目標に基づき、経済学研究科の専門教育を通して、次の目標に到達していると認められる者に修士(経済学)の学位を授与する。

- 1.高度な専門性と研究力
  - ・異なる専門分野にも能動的に接することで見識を広め、多様な視点から課題を捉えることができる。
  - ・専門分野の理論・見識と学問的方法により、課題を分析し解決することができる。
- 2.協働性と倫理性
  - ・多様な主体と協力して主体的かつ実践的に課題解決を図ることで新たな社会を切り開いていくことができる。
  - ・専門知識を有する者としての倫理観に基づいて行動することができる。
- 3.地域への関心とグローバル視点
  - ・急速に変化する国内外の社会や地域の課題に対応することができる。
- 4.研究科が掲げる到達目標
  - ・創造的な解決に至った成果を正確かつ論理的に記述し、その意義を他者に対して平易に表現することができる。

		基本科目		専門科目		実践演習科目	専門研究科目
		共通科目	一般科目	専門基礎科目	専門応用科目		
2年							演習Ⅲ
	1年	<p>経済学説および経済思想関連 経済社会トレンド</p> <p>経営学関連 ロジカルシンキング</p> <p>社会学関連 異文化コミュニケーション</p> <p>統計科学関連 データ処理</p> <p>紹介や入門に関わる科目 プログラム共通セミナーA プログラム共通セミナーB</p> <p>キャリアや進路指導に関わる科目 キャリア・デザイン・アドバンスト</p>	<p>人文地理学関連 地域調査法</p> <p>社会法学関連 社会保障法</p> <p>情報セキュリティ関連 情報マネジメント</p> <p>知能情報学関連 Pythonを用いたデータマイニング入門1</p> <p>公共経済および労働経済関連 雇用と労働</p>	<p>人文地理学関連 経済立地論</p> <p>政治学関連 政策過程論</p> <p>国際関係論関連 国際関係論</p> <p>理論経済学関連 開発経済学 マクロ経済学</p> <p>経済学説および経済思想関連 経済思想史 経済理論史</p> <p>経済政策関連 グローバル政治経済学 エネルギー経済学 エネルギービジネス</p> <p>金融およびファイナンス関連 貨幣・金融史 国際金融論</p> <p>経済史関連 経済史 経営史 地域統合論</p> <p>経営学関連 経営学史 ビジネスモデル 経営戦略</p> <p>経済統計関連 エコノメトリクス データを用いた実証分析A データを用いた実証分析B</p> <p>経済学説および経済思想関連 Islamic Political Economy</p> <p>会計学関連 会計学原理</p> <p>公共経済および労働経済関連 労働経済論</p> <p>金融およびファイナンス ファイナンス</p> <p>観光学関連 観光まちづくり研究A</p>	<p>人文地理学関連 経済地理学</p> <p>理論経済学関連 国際経済学 経済成長論</p> <p>経済学説および経済思想関連 イスラーム世界論 イスラーム経済学</p> <p>経済政策関連 現代中国経済 通商政策 東南アジア経済 エネルギーと環境政策 交通政策</p> <p>金融およびファイナンス関連 銀行論 国際金融機関論 スタートアップ論 イスラーム金融・銀行</p> <p>経済史関連 エネルギー経済史 イギリス経済論 インド経済論 現代ヨーロッパ経済論 国際金融史 日本経済史</p> <p>経営学関連 グローバル・マネジメント</p> <p>農業社会構造関連 グローバル・アグリビジネス</p> <p>経済統計関連 タイムシリーズアナリシス</p> <p>公共経済および労働経済関連 社会政策</p> <p>会計学関連 比較会計論</p>	<p>政治学関連 グローバル政治経済演習</p>	<p>演習Ⅱ</p> <p>演習Ⅰ</p>